

平成28年6月15日に産業建設委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

## ・新総社市一般廃棄物最終処分場建設事業の進捗状況について

### ～内容～

遮水シートを施工する屈削法面に、施工に必要な平坦性の確保が困難な凹凸の軟岩が確認され、法面にモルタル吹き付けを追加施工することについて、当局から説明があり、調査を行いました。

### ～質疑～

**問：法面にモルタル吹き付けをしなければどのような危険があるのか。**

答：遮水シートを、法面にモルタル吹き付けしないで凹凸のある軟岩の部分に張ると、将来廃棄物の埋め立てによる圧力で遮水シートが破れる可能性が非常に高い。そこへ雨が降って廃棄物を捨てると、破れたところから地下水に流れて水質汚染につながっていく可能性がある。

## ・単独処理浄化槽撤去費補助について

### ～内容～

既設の単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、単独処理浄化槽の撤去費補助について、報告を受けました。

### ～質疑～

**問：現在、単独処理浄化槽を使用している家庭は、どのくらいあるのか。**

答：一般家庭で1,600戸ほどある。